



# Nagoya GRAMPUS

## 名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA5-2 KAMIMAEZU2 NAKAKU NAGOYA 460 JAPAN

国際会長標語	“Let Your Light Shine” [輝かせ あなたの光を]
アジア会長標語	“Love your neighbors as yourself” [自分を愛するようにあなたの隣人を愛せよ]
西日本区理事標語	“Be Soul-Mates” -to work hand in hand [皆な仲間]働こう!!
中部部長標語	[いざたて中部!! 今がその時!!]
クラブ会長標語	“Lets move for future of the Earth !!「地球の未来のために行動しよう」

## 2005年5月号

— <今月の聖句> —

働いたのは、実は私ではなく、わたしと共にある神の恵みなのです。

コリントの信徒への手紙1 5章10節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

## 2005年5月例会ご案内

### ◎第一例会

と き : 5月14日(土)  
 ところ : 別途連絡します  
 時 間 : 13:00~  
 内 容 : 「和食を楽しむ会」  
 ドライバー 坂口 功祐君

申し訳ございません。急な事情にて「河文」での食事は秋に延長したいと思っております。しかし、5月14日の例会は予定どおり行いたいと思っております。「和食を楽しむ会」として名古屋のどこかで会食会を開きたいと思っております。時間は、PM1~2時にて会費は8,000円で講師の方をお迎えして行いたいと思っております。詳しくは、11日までに皆さんにメールします。よろしくお願ひします

### ◎第二例会

と き : 5月26日(木)  
 ところ : 新名古屋YMCA  
 時 間 : 19:00~

### ◎その他(第14回筥子パーティー)

と き : 5月4日(水)  
 ところ : 三井宅  
 時 間 : 11:00~

親類、縁者、DBC等々どなたも拒みませんので、お誘いの上10時ごろまでに自前の昼飯等持参の上お出かけ下さい。尚、長久手線は万博の影響で込みますのでそれより南側の道をお勧めします。

4月例会	例 会 出 席 状 況			B Fポイント		クラブファンド(4月)	
	在 席 者	16名	第 1 例 会	11名	当 月・切 手		ニコBOXノート
	例会出席者	11名	第 2 例 会	6名	当 月・現 金		感 謝 フア ンド
	当月出席率	70%	部 会 他	0名	累 計		累 計

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

=強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

## 第一例会報告

### 4月第一例会報告

[日 時] 2005年4月7日 19時～

[場 所] 新名古屋 YMCA

[出席者] 松原、服部、荒川、坂野、坂口、坂倉  
阿部、早川、三井、吉田(正)、徳田連絡  
主事 以上 11名

[開 会]

松原会長により開会点鐘、ワイズソング

[諸連絡]

- ① 4月9日、10日の新名古屋 YMCA 祭りの手伝い振り分け。
- ② アジア大会参加について申し込み等の確認
- ③ 中部大会参加費前納について会長より説明  
早川会計委員より不参加の場合返金される旨 10000円前納済の報告

[討 議]

第8回西日本区大会表彰について当グランパスクラブ内では該当無しと確認。

[卓 話]

「SO 冬季世界大会について」

講師 SO 冬季世界大会日本チーム団長

吉田 正氏 (グランパスメンバー)

さる2月22日より3月6日まで長野にて開催されたSO冬季世界大会に参加した日本チーム団長であったクラブメンバーである吉田君より開催参加時の映像を用いながら卓話をしていただいた。

[その他]

- ① つり大会 6月に開催を確認。開催日は後日、担当の坂口君より連絡することになった。
- ② お茶会 5月14日に開催決定、詳細は後日発表
- ③ 潮干狩り 4月24日に決定。開催場所については後日発表 担当坂口君
- ④ たけのこ狩り 三井自宅にて5月4日開催決定 その前後でも個別の参加歓迎。

閉会后、有志にて新規の二次会会場を探求して、散会。

以 上



講師にいただいた冬季大会バッジ



プロジェクターでの説明



端末操作をしながらの説明



熱い思いを語る講師



全員にガイドブックをプレゼント

## 特 集

### 2005年スペシャルオリンピックス 冬季世界大会長野 報告



#### 《大会概要》

##### ● 大会の名称

正式名称 2005年スペシャルオリンピックス冬  
季世界大会

2005 Special Olympics World Winter Games

通 称 スペシャルオリンピックス冬季世界大  
会・長野

Special Olympics World Winter Games Nagano  
Japan

##### ● 開催時期:2005年(平成17年)2月26日(土) ~3月5日(土) 8日間

開会式:2月26日(土) 長野市オリンピック記  
念アリーナ(エムウェーブ)

競 技:2月26日(土)~3月4日(金)

閉会式:3月5日(土) 長野市オリンピック記  
念アリーナ(エムウェーブ)

●大会理念:2005年スペシャルオリンピックス冬  
季世界大会は、アジアで最初に開催される世界大  
会であり、オリンピック、パラリンピック、スペシャル  
オリンピックスの三つのオリンピックが同一地域で  
開催される世界的に意義のある大会である。

●知的発達障害のあるアスリートが個々の目標と  
可能性に向かってベストを尽くす競技の舞台を多く  
の市民の積極的な参加により創りあげ、勇気、喜  
び、感動を分かち合い、『皆で集い、共に楽しむ』  
大会を目指します。

●スペシャルオリンピックスムーブメントを広げると  
ともに、スポーツを通じて平和で、障害、国籍等を  
超えた心のバリアフリーを世界に向けて発信し、誰  
にも開かれた人に優しい地域社会の創造を目指し  
ます。

##### ● 大会テーマ:“Let's Celebrate Together!”(皆

で集い、共に楽しもう!)

● 競技会場地:長野市、山ノ内町、白馬村、牟礼  
村、野沢温泉村

##### ● 参加人員:86か国・地域

選手団約2,700人(アスリート約1,900人、コ  
ーチ約800人)(うち日本選手団150人(アス  
リート109人、コーチ41人)) ファミリー約  
1,200人、ボランティア約8,500人、メディア  
約1,000人

##### ● 実施競技及び会場

アルペンスキー:(山ノ内町:志賀高原一の瀬ファミ  
リースキー場)

クロスカントリースキー:(白馬村:白馬クロスカント  
リー競技場(スノーハープ))

スノーボード:(牟礼村:いづなリゾートスキー場)

スノーシューイング:(野沢温泉村:オリンピックスポ  
ーツパーク)

スピードスケート:(長野市:長野市オリンピック記念  
アリーナ(エムウェーブ))

フィギュアスケート:(長野市:長野市若里多目的ス  
ポーツアリーナ:(ビッグハット))

フロアホッケー:(長野市:長野市真島総合スポーツ  
アリーナ:(ホホワイトリング))

※日本選手団は上記7競技 47種目に参加

##### ● ノンスポーツプログラム

トーチラン:(500万人トーチラン、国際法執行者ト  
ーチラン)

ホストタウンプログラム:2005年2月22日~2月  
25日

ヘルシーアスリートプログラム:2005年2月26日~  
3月4日

グローバルユースサミット:2005年2月26日~3月  
5日

スペシャルオリンピックスタウン 2005年2月25日  
~3月5日





2005年2月22日の各地区から150名のアスリート、コーチが長野に集合し SO 日本選手団の結団式、どの顔もドキドキ、ワクワク、いよいよ冬季世界大会が始まる。式典では細川理事長の思いと願いが熱く語られた。

アスリート達が「世界にひとつの花」を合唱したとき皆のパーと明るくなったのがとても印象的でした。エム・ウエーブで行われた開会式は満員の8000人が入り SO 世界大会らしくとても華やかであった、皇太子殿下、小泉首相、田中知事、あとで写真を見ると民主党の羽田さんまでいたのです。普段こんなに SO の活動が認知されていたっけと思わず考えてしまった。でも各国のアスリートの表情は晴れやかに、どこか誇らしげに堂々と入場行進。

2月27日から七会場でいよいよ競技が開始、前半はどの競技もアスリートの適切なデビジョニング(グループ分け)のための記録会やチームゲームを中心に展開され、後半はそれぞれでデビジョニングでの決勝戦という日程であった。

SON 愛知からこの世界大会に4名のアスリートが選ばれた。アルペンスキー競技上級レベルでの村上大君、スピードスケート初級で神野峻輔君、スノーシューイング競技中級松田雄大郎君、そしてフィギュアスケートレベル6(SO では最高レベル)山田亮祐君である。競技結果はメダルを獲ったもの、

獲れなかったもの様々であるが、ハードなスケジュールにもかかわらず皆、ベストタイムや最高の演技をみせることができました。以外に SON 愛知のアスリートはレベルが高いですよ。

この世界大会は競技だけではなく、各国アスリートとの交流、アスリートの健康調査を目的としたヘルシーアスリートなどいろいろなことが企画されているのも特徴のひとつです。また、世界各国から応援に来たアスリートのファミリーは尊敬されるとともに最高のゲストとして迎え入れられます。このことは日本の社会ではまだまだ無い光景ですが SO の世界大会ではどこでもこのように行われ活動の本質の一環を垣間見ることができます。

世界大会に出場したアスリートは約2週間コーチとともに選手村での共同生活。大半のアスリートは初めて親元を長期に離れての生活であった。十分に楽しんでいる様子でしたが、2週間同じような食材でコーチの食欲は落ちてきますがアスリート達は違います。

楽しくも長い世界大会は3月5日の閉会式、SO 日本選手団アスリート一人ひとりがとても大きく見え、不思議なことに知的発達障害者の大会ではなく、まさしくスポーツアスリートの表情で競技や共同生活を成し終えたという自信に満ちており、次回の世界大会には当然出場する意欲まで見せていました。

SO 日本選手団のアスリートとコーチは合宿やホストタウンプログラム、WG を通じて貴重な体験、経験を積み大きな自信と財産をもつことができました。なによりチームはよりチームらしくなり、個々人においてもより力強く逞しくなりその成長の証を随所で現し、SO の使命や目的が確実にスポーツの場面では確実に達成されている瞬間でもあります。

最終コーチミーティングのおり、アジアで初めての WG 開催は SOI 及び世界各国からも大いに期待と注目されその成功の責任は SO 日本選手団も大きな責任を負うべきと話しました、見事にその責任を果たすことができましたと思います。



この世界大会を開催するにあたり全国各地で行

われた「500万人トーチラン」により SO 運動の全国展開の広がりができ、この火を消さないための組織的、継続的な運動を早期に展開することが次の使命と考えております。また、SO 日本および世界大会開催に向けての活動に多くのワイズメン・ワイズメネットの方々のご支援サポートがありました。特にグランパスクラブには物心ともにサポートいただいたことが団長としての役割を果たすことができた要因と合わせて深く感謝を申し上げます。神戸で開催される西日本区メネットアワーでは SON 理事長細川が講演をいたします、是非拝聴願えれば幸いです。

ここに無事05冬季世界大会長野が終えることができましたことに感謝を申し上げます。

05冬季世界大会長野 SO 日本選手団団長  
吉田 正(名古屋グランパスワイズ)



閉会式

## 第二例会報告

4 月第二例会報告

[日時] 2005 年 4 月 21 日 19 時～

[場所] 新名古屋 YMCA

[出席者] 松原 服部 坂倉 早川 三井 徳田連  
絡主事 以上 6 名

[開 会] 松原会長により開会点鐘、ワイズソング  
[諸連絡]

- ① とつかクラブからの来名の日時打診について当グランパスとして中部部会開催時であるが 9 月 16 から 17 日が予定として良いのではないかと なった。
- ② YMCA の館内通路に各クラブ用に書庫ロッカーが設置されたので確認、一時三井自宅で預かりをしている関連書類、記念品等を今後ロッカーに収めることを確認。

[討 議]

- ① 6/11.12 神戸にて開催される西日本区大会参加について申し込み者等の確認
- ② 新名古屋 YMCA 移転の祝いの記念品について討議、YMCA からの希望があるようで、その内容に添ったものを提供することに意見まとまる。
- ③ アジア大会参加について宿泊ホテル等について多方面に打診を服部君にお願いする。
- ④ 5/14(土)の昼食会について一部より 15 日に変更できないものかと要望があり、担当の坂口君に打診をすることにする。
- ⑤ 4/24(日)の知多山田海岸にての潮干狩りについて場所、日時、参加者の確認。
- ⑥ ロースターの記載について変更申し出がないので修正無しとする。  
閉会后、有志にて二次会、散会。

以 上

## 西日本区準備役員会

西日本区準備役員会と

YYフォーラムに出席

服部庄三



4月16～17日に大阪に於いて行われた区の役員会と、併設で開かれる次期の区役員による準備役員会に次期交流主任として出席。帰路には17日午後開催された中部、びわこ部、京都部の三部合

同のYYフォーラムに参加してきました。毎年1月の次期西日本区役員研修会、3月の次期クラブ会長・部主査研修会に続く、次年度に向けての方針、予算を決める大切な会議です。ワイズ全体の会員数が減少する中、厳しい予算案が提出され、さまざまな意見が交わされました。緊縮財政のもと、やはり会員増強によりワイズ運動を広げていくことが、根本的に一番大切なことだと再確認しました。そのためにも各クラブが、地域奉仕、YMCAサービスの事業を活性化し、多くの人を巻き込み、会員増強につなげていくことの大切さをもう一度再確認する必要があります。

さて、我クラブの皆さんの中には、区、部の組織がどうなっているのか、よくわからないと思われる方も多々と思います。「そんなことどうでもいいや」ではなく、皆さんの大切な会費の一部が区の財源になっているわけですから……。

まず、西日本区の役員は、理事を中心として直前、次期の理事、書記、会計による常任役員。7つある事業の主任。9部の部長。監事。区連絡主事。その他事務局により構成されています。重要な諸問題をここで審議決定され、定款に定められた最重要課題は、西日本区大会前に開かれる代議員会(各クラブ会長、部選出代議員で構成)に答申されます。各事業主任は部長と各部の事業主査とおして、担当の事業活動を部、クラブに啓発、促進をします。この7つの事業は、Yサ・ユース、地域奉仕、EMC、ファンド、交流、広報、メネットです。中部の次期主査に我クラブから、三井秀和君(EMC)、服部智子(メネット)が担当されています。クラブとして応援をよろしくお願ひします。

17日午後からの3部合同YYフォーラムには、名古屋から同行した小林滋記次期中部部長と共に参加。名古屋クラブ、プラザクラブの面々とも現地で合流。滋賀県に近い山間部にある京都YMCAの野外活動施設(根ノ上のような所でした)にて、大いに交流してきました。各部から数人づつの発表があり、クラブの現状、YMCAとの関わり、今後の方針が話され、高齢化問題、会員減少問題、逆の増員達成、今後の活動予定などそれぞれ悩みあり、夢ありで、同感するところも多くありました。夕方からはお酒もはいい、歌あり、肴ありの野外大宴会となりました。

## YMCAオープン祭り

名古屋 YMCA が新しい場所に移転しました。これから始まる新しい活動に向け、4/9・10の2日間、オープニングイベントが開催されました。新しいYMCAを知ってもらうために、楽しい催し物

が準備され、子どもから大人まで楽しめるお祭りでした。

ゲームコーナー(風船つりなど)や、キッズコーナー(クラフト・遊具)では子供たちがはしゃぎ回り、健康プログラム体験コーナーでは、ストレッチ体操で大人たちが日頃の運動不足解消?というわけで、うめいておいででした。(特にワイズメン)

呈茶コーナーでは、おいしいコーヒーなどが振舞われ、ポップコーンや僕達の作ったわたがし(服部商店提供:ザラメ)が飛ぶように?少し売れました。

最後に国際プログラムとして二胡(中国の楽器)の演奏が行われ、まじかで見聞きするのは初めてで、ちょっと得した気分でした。

ではみなさん、これからの YMCA をますます応援しよう!!

松 原



新名古屋YMCAより

## 新会館オープン祭り開催!

4月9日・10日の両日、名古屋YMCA新館においてオープニング・イベントを開催しました。

ゲームコーナー(風船つり、英語ゲーム)、クラフトコーナー、健康プログラム体験コーナーなどを設けて来館者のみなさまに体験していただきました。両日とも講師、リーダーおよびワイズメンズクラブのみなさんにご協力をいただき、地域の方にYMCAを知っていただく機会となりました。

新しいスタートを切ったYMCAにご声援をお願いします。



## 2005グランパス潮干狩り

2005年4月24日(日)

開催会場: 南知多「山田潮干狩り場」

参加者: 坂倉ファミリー、松原ファミリー、早川ファミリー、坂口、荒川

ゲスト: 森さん(トミさん)ファミリー、高田さんグループ、加藤さんファミリー

今年の会場は初めての場所。地元の坂口兄推薦だから間違いはないと思いつつ、貝採れなかったらと一抹の不安を覚えての会場到着。イベント会場のようにゲートがひとつあり、組合のオジサンから入場券(網)を買っての入場である。他の潮干狩

り場と違いガードが固く、まるでプライベートビーチである。ゲートを抜ければ海岸線が広く、グランパスのような団体でも余裕で一角を占有できました。

さて、汐の時期もよかずと汐の引いた浜辺では、とにかく貝を採るぞと、どこを見てもひたすら下を向いて作業に没頭する人人人…。仕事から解放されて来たのによくやるわ。と思いつつひたすらシャッターを切る私でした。12時が引き汐のピークとのことで、それまでが勝負と戦いに挑んでいるグランパスメンバーのために、坂口兄と私で食事の準備を行いました。

例年になく肉けはまったくなしで海鮮オンリーの食材は、年齢も上がり嗜好の変化を感じずメンバーにはぴったりで、ビールとの組み合わせもぴったりでした。3世代合同ですので食欲も旺盛。キッチン担当は大忙しでした。例年のことながら食材&機材調達担当の坂口兄には感謝します。

で、収穫はというと、これまた大漁でどこ掘ってもざくざくという具合で、さすがゲート作るだけあるとメンバー全員納得。採れた全部の貝を規定の網にいかに入れるかで悩んでいるようでした。私は?、潮干狩りしませんでした。あとでこっそり料亭ご用達の魚市場で、大アサリと小アサリを買いました。ズルイと思わないでください。海水で濡れた手ではカメラ傷めますから。

荒川



グランパスコーナーを確保



ずーと汐の引いた海岸



どこ掘ってもザクザク採れました



子供たちも大満足でした



ジジ世代と次々世代の競演



この大漁を見てください



来年もここにしようね

そ の 他

happy birthday

メネット 佐藤 恵子(21日)

congratulation!

\*\*\*\*\*パンダパンです\*\*\*\*\*

佐々木メネットから写真が送られました。  
自作のパンだそうです。  
その名も「作ってみましたパンダパン」

